

卒業生のメッセージ



昨年インドの砂漠を旅した知諒さん

ともあき
関 知諒さん (2021年度卒業・岩手県花巻市出身)

葛巻高校に入学を決めた理由は、小中学校時代から葛巻町との関わりがあったこと、そして高校生活の3年間を親元を離れて自立したいという思いがあり、葛巻が自分の希望に合致していたからです。高校生活では、硬式野球部の活動や学習にも熱意をもって取り組みました。入学前は、生徒数の少なさからこれらを両立できるか不安もありましたが、部活動では町の野球場を練習施設として使用できたり、熱心な指導をしてくださる顧問の先生方に恵まれたことで、悔いのない活動ができました。学習面では、公営塾の活用や少人数ならではの丁寧な指導を受けることができました。またその他にも、くずまき高原牧場でのインターンシップや、地域のイベントへの参加など、熱意次第で様々な経験ができました。

現在私は大学4年生ですが、年単位の休学を取得し、これから世界中を旅する予定です。



同級生と町の20歳のつどいに参加した知諒さん (左端)



藤田 葵さん (2024年度卒業・秋田県秋田市出身)

葛巻での日々はいろいろなことに触れ、学び、自分に多くの影響を与えてくれました。同級生や先輩、後輩との共同生活はとても楽しく刺激的でした。食堂でご飯を食べていれば誰かしらが来て一緒に食べ、談話室でテレビを見たり、ずっと喋っていたり。寄宿舎で長い時間を一緒に過ごしてきたからこそ、深い友情を築けたと思います。葛巻では、高校生の町内の主な移動手段が自転車か徒歩なので、大変なことも多かったですが、

しかし、春の山桜や夏のデントコーン、畑と星空、秋の紅葉したカラマツ、霜や雪景色など、四季折々の魅力がありどの季節もとても美しかったです。

私は今、大学でデザインや写真について学んでいます。葛巻でたくさんの人と出会い、本物の自然が身近だった自分だからこそ作れる作品を目指して、撮り続けていきたいです。

(画家村用トワモロコシ)



剣道部時代の葵さん (左端)



Access

■くずまき山村留学生寄宿舎まで

- ▶盛岡駅から
車で約90分
JRバス(白樺号)で 約110分
- ▶いわて沼宮内駅から
車で 約50分
JRバス(白樺号)で 約60分
※JRバスは「グリーンテージ入口」で下車
※見学は葛巻町教育委員会へ事前にご相談下さい。

葛巻高校は
寄宿舎から
徒歩10分!

岩手県立葛巻高等学校に
関するお問い合わせ



岩手県立葛巻高等学校

TEL 028-5402 岩手県岩手郡葛巻町葛巻5-178-1
TEL 0195-66-2624(事務局)・2253(職員室)
E-MAIL kuz-h@iwate-ed.jp
WEB <http://www2.iwate-ed.jp/kuz-h/>

くずまき山村留学に
関するお問い合わせ

見学・問い合わせ
お待ちしております!



葛巻町教育委員会事務局

TEL 028-5495 岩手県岩手郡葛巻町葛巻16-1-1
TEL 0195-65-8989
E-MAIL kuzumaki0909@town.kuzumaki.lg.jp
WEB <https://www.town.kuzumaki.lg.jp>

山村留学生募集ページ

(葛巻町ホームページ)



葛巻高HP



地域みらい留学



葛巻高魅力化X



山村留学という選択。

岩手県立くずまき葛巻高等学校



くずまき山村留学生寄宿舎

令和9年度入学生 (第13期生)

相談受付中!

北緯40度

岩手県

くずまき

ミルクとワインとクリーンエネルギーの町



葛巻町は、平成27年度に岩手県で初めて山村留学生の受け入れを始め、令和9年に13期生を迎えます。これまで育ってきた地域を離れ、多様な価値観や生き方に触れ、新たな人間関係を築きながら日々を過ごす山村留学は、生活そのものが学びと体験となります。豊かな自然の中でじっくりと自分と向き合い、未来を探る1歩を踏み出しませんか。



くずまき山村留学について

葛巻町では、3年間の高校生活が充実したものになるよう、さまざまなサポートを行っています。

衣

【制服購入費助成】

入学時の制服購入費を町が助成します。
(50,000円～60,000円 ※令和8年度)

食

【学校給食】

町の給食センターから学校給食(副食)を提供します。
山村留学生の給食費は寄宿舎料に含まれています。
また、牛乳は町産業振興協議会から無料で提供されます。

住

【くずまき山村留学生寄宿舎】

学校から徒歩約10分に位置します。2人部屋で他者への配慮やコミュニケーション力を育むとともに、自主性を養い、自立を目指します。

【寄宿舎使用料 ※令和8年度】

県外生月額(食事付) **20,000円**

県内生月額(食事付) **30,000円**

学

【葛巻町学習塾】

町が設置する葛巻高校生のための学習塾(無料)高校と連携し、生徒の進路の実現を手厚くサポートします。

体験

【多様な体験と地域交流】

酪農や山ブドウ栽培などの体験活動のほか新エネルギーの学習などに参加することができます。

【留学生受け入れの状況】 (延べ102名)

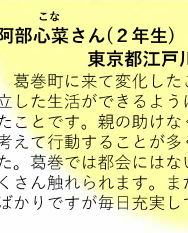
平成27年度	1名	令和3年度	10名
平成28年度	3名	令和4年度	12名
平成29年度	3名	令和5年度	6名
平成30年度	3名	令和6年度	13名
令和元年度	11名	令和7年度	15名
令和2年度	16名		

令和8年度 9名
令和8年度入学生出身地：東京都、千葉県、埼玉県、茨城県、岩手県



ひゅうま
大杉飛有馬さん(2年生)
宮城県仙台市出身

一人で飛び込んだ葛巻で不安や戸惑いもあったけど、気付けば寄宿舎で夕食を囲み、笑い合い、支え合える家族のような仲間と出会うことができました。この仲間と励まし合いながら、一つ一つ壁を乗り越えていきたいです。葛巻での出会いと時間は、一生の宝物になると思います。



あな
阿部心菜さん(2年生)
東京都江戸川区出身

葛巻町に来て変化しながらも、自立した生活ができるようになってきたことです。親の助けなく、自分で考えて行動することが多くなりました。葛巻では都会にはない自然にたくさん触れられます。まだ始まったばかりですが毎日充実しています。



くずまき山村留学生寄宿舎での協働生活

寄宿舎は葛巻高等学校にほど近い、町運動公園に隣接しています。
全館冷暖房、Wi-Fi完備(5時～23時まで利用可) 1階男子棟、2階女子棟、2人1部屋 全16室(定員32名)
各階に学習室(8席)を設け、談話室を兼ねた食堂には生徒が自由に使えるミニキッチンが備えています。

自治寮



寄宿舎での生活は、自ら考えて運営していく「協働生活」を目指します。

寄宿舎では、生徒の生活サポートや相談役となる“ハウスマスター”と宿日直の“舎監”が生徒たちの安心・安全な生活を見守ります。

居室



居室は2人部屋です。2段ベッドの上下を1人で使えます。学習机、収納棚、ハンガーラック等があります。

部屋替えは年3回行っており、春は新入生と先輩が同室になるよう職員が決めます。夏と冬は生徒で話をして決めています。

食事



食事は隣接する宿泊施設の調理師が、寄宿舎の厨房で作ります。休日も含め毎日3食を提供します。(登校日は副食のみ給食のため白飯を用意します。)

Q&A

Q: 買い物はどこでしますか

A

寄宿舎から徒歩30分のところにコンビニと、食品も売っているドラッグストアやホームセンターがあります。

Q: 休日の過ごし方

A

町内で買い物やイベントに行くなど各々過ごします。寄宿舎はシャワーのみのため、隣接する施設の大浴場に行く生徒もいます。
※土日祝のみ100円で利用可能

Q: 体調が悪い時は

A

町内に葛巻病院(内科/外科)があります。体調不良が長期にわたる場合には、保護者同伴での病院受診をお願いしています。

Q: 寄宿舎で、できないこと

A

- ・発熱や緊急以外での病院付添い、送迎
- ・買い物の代行
- ・代引き等、お金の立替
- ・町内外への車での送迎
- ・23時以降の電話連絡



ミニキッチン



学習室

山村留学生の1日



7:00 朝点呼・朝食
8:00 登校



冬: 雪遊び



給食用白ごはんを用意



平日は学校給食
土日祝は寄宿舎で提供



18:00～夕食・シャワー
※食事提供時間18～21時
シャワー室利用 6～22時55分
20:00 門限
21:00 夕点呼・共用部清掃
23:00 消灯(就寝)



食堂/談話室での夕点呼

岩手県立 葛巻高等学校

(全日制普通科 定員80名)

令和7年2月「**第17回キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰**」を受賞しました。

葛巻生の日々の様子は葛巻高ホームページ「葛巻Note」をご覧ください。

葛巻高HP



公営塾 葛巻町学習塾

葛巻高校の敷地内にある公営塾「葛巻町学習塾」を無料で利用できます。

- 【葛巻町学習塾 3つのコンセプト】
- ・自学自習力の育成
 - ・学校の授業の補習・復習
 - ・家庭学習の習慣づけ

葛巻町学習塾
ホームページ



自分を磨く、地域での活動

葛巻高校生は、学校活動と学校活動以外で町の特徴である酪農や特産品製造、クリーンエネルギーの取り組みなどを学ぶことができます。様々な立場の人と交流し、協働の精神を学びながら友情や絆を育みます。
※学校活動以外は主に休日等に活動します。

- ①総合的な探究の授業での町内フィールドワーク
- ②地域系部活動(ばず部)への参加
- ③まちなかイベント、くずまき秋まつり等への参加
- ④酪農体験
- ⑤留学生募集活動

